

親子で話そう、決めよう、 ケータイのルール。



ケータイを正しく使う。それが、子どもの安心・安全につながります。

緊急時の連絡などのために、ケータイを持つ子どもは増えています。ケータイが安心・安全を守るものになるか、また危険なものや、人を傷つけたり、迷惑を与えるものになるかは、その使い方次第。まずは正しく使うルールを決めることが大切です。毎日の安心・安全のために。親子で気軽に話し合ってみてください。

ルールの一例

- 危険なサイトにアクセスしないように、フィルタリングを利用する
- ケータイを使っても良い時間や場所を守る
- あらかじめ決められた金額以上は使わない
- インターネット掲示板やメールで、相手を傷つけることはしない
- 架空請求メールやチェーンメール、知らない人からのメールは無視する
- 何かあったら保護者に相談する

一度決めたルールは定期的に見直しましょう！



子どもたちを守るために、実施しています。「有害サイトアクセス制限サービス」

NTT docomo

「アクセス制限サービス」

au by KDDI

「EZ安心アクセスサービス」

SoftBank

「ウェブ利用制限」「Yahoo!きっず」

WILLCOM

「有害サイトアクセス制限サービス」

EMOBILE

「Webアクセス制限」

現在、「青少年インターネット環境整備法」により、18歳未満の青少年が購入する携帯電話・PHSには、予め、有害サイトの閲覧を制限するフィルタリングサービスが設定されています。未設定の携帯電話・PHSにも、簡単な申し込みで設定が可能です。詳しくは、各社のショップ、お客さまセンター、ホームページにてご確認ください。

社団法人 電気通信事業者協会：NTTドコモ KDDI (au) ソフトバンクモバイル ウィルコム イー・モバイル <http://www.tca.or.jp/>

【協力】内閣府 総務省 文部科学省 経済産業省 安心ネットづくり促進協議会 「1億人のネット宣言 もっとグッドネット」



有害サイトから子供を守る！